

平成19年12月3日  
株式会社 新生銀行  
(コード番号: 8303)

## 楽天証券との金融商品仲介サービスにおける外国債券のお取り扱い開始について

当行は、平成19年12月3日(月)より、インターネットバンキング(新生パワーダイレクト)を通じた、楽天証券株式会社(代表取締役社長:楠 雄治、以下「楽天証券」)との金融商品仲介サービスにおいて、新たに外国債券のお取り扱いを開始いたします。当初お取り扱いを開始する外国債券は、「南アフリカ・ランド建利付債(発行体:世界銀行<国際復興開発銀行>)」で、本日より平成20年1月7日(月)まで、お申し込みの受け付けをいたします(ただし、販売限度額に達した場合には、お申し込みの受け付けを終了いたします)。

当行は、平成17年6月の楽天証券との提携以降、インターネットバンキング(新生パワーダイレクト)を通じた現物取引(国内株式、株価指数連動型上場投資信託、不動産投資信託証券、ベンチャーファンド、優先出資証券)の金融商品仲介サービスを提供しております。当行の新生パワーダイレクトでは、楽天証券の証券取引口座の開設や、株式売買などの注文のお申し込みが可能です。また、総合口座パワーフレックスから楽天証券の証券取引口座への資金振り替えは、24時間手数料無料となっております。

今回、外国債券を新たにラインナップに加えることにより、当行は資産運用に積極的なお客様のニーズにより幅広くお応えできるものと考えております。

以上

「南アフリカ・ランド建利付債」の詳細は別添資料をご覧ください。

【別添資料】

**新生銀行のインターネットバンキング(新生パワーダイレクト)を通じた楽天証券との金融商品仲介サービスで新たに追加される「南アフリカ・ランド建利付債」商品概要**

商品名	南アフリカ・ランド建利付債
発行体	世界銀行(国際復興開発銀行)
格付け	AAA (S & P)、Aaa (Moody s)
起債通貨	南アフリカ・ランド建
価格	額面金額の100%
利率(税引前)	表面利率 年9.7%(税引後 年7.76%)
利払日	年2回(1月12日、7月12日)
残存期間	約2年
償還日	平成22年1月12日(火)
お申し込み期間	平成19年12月3日(月)17:30~平成20年1月7日(月)15:00 * 販売限度額に達した場合には、お申し込みの受け付けを終了いたします。
発行日	平成20年1月7日(月)
受渡日	平成20年1月8日(火)
お申し込み単位(額面)	25,000南アフリカ・ランド(ZAR) (約40万円相当) 1ZAR = 16円として計算
お取り扱い	新生銀行のインターネットバンキング(新生パワーダイレクト)を経由した楽天証券の証券取引口座

この債券は楽天証券が売り出し、当行が金融商品仲介を行う外貨建て債券です。

**為替手数料が片道0.5円往復1円かかります。**これは例えば往復1円の為替手数料は1ランド=16円とすると約6.25%の負担に相当し、2年もの債券の場合、年率に換算すると約3.2%の負担に相当します。このため全く為替変動がなかった場合でも為替手数料の負担により**運用利回りは約年6.5%(税引後約年5.2%)**程度に低下します。

**為替の変動により元本割れとなる可能性があります。**当初預入時1ランド=16円のときに元本25,000ランドを設定した場合、払い込み円貨額は41.25万円(TTS16.5円×25,000ランド)、満期時に1円の円高 ランド安(1ランド=15円)になると受取円貨額は36.25万円(TTB14.5円×25,000ランド)となり、5万円の元本割れとなります。市場動向によってはこれ以上の元本割れとなる可能性もあります。上記の通り、為替手数料の負担や為替の変動により、**総合運用利回りがマイナスとなる可能性があります。**利息は一律20%(所得税15%、住民税5%)の源泉分離課税となります。為替差益は総合課税となります。途中売却は、発行日の翌営業日から、償還日の5営業日前まで承ります。途中売却時は債券価格の時価で売却となり、元本割れが発生する場合があります。売却金額は円にてお渡しとなるため、ランドから円に交換する際に**為替手数料が片道0.5円かかります。**

外国債券は預金等ではありません。

【金融商品取引および金融商品仲介サービスについて】

有価証券は銀行の預金ではありません。

有価証券は預金保険の対象ではありません。

有価証券は元本保証または利回り保証のいずれもなく価格変動リスクがあります。

投資した資産価値の減少を含むリスクは、有価証券をご購入のお客さまが負うことになります。

有価証券には、発行会社の信用リスクが存在します。

流通性の低い有価証券は価格変動が大きくなったり、売買ができない場合もあります。

新生銀行は、楽天証券を委託金融商品取引業者とし、有価証券の売買の媒介を金融商品仲介業務として行います。

証券口座開設とは、楽天証券に「証券口座」を開設することをいいます。

証券口座開設後の株式売買等の金融商品取引はすべて、楽天証券とのお取引になります。新生銀行は、注文の申し込みを受け付け、楽天証券が受注・執行を行います。

新生銀行が金融商品仲介業務として行う本金融商品取引サービスは、楽天証券のみでのお取扱い内容・手数料体系等とは異なります。

新生銀行での注文の申し込みは、インターネットのみでの受け付けとなります。お電話、店頭では一切注文のお申し込みを受け付けいたしませんので、ご了承ください。

システム作動上の理由等によりインターネット上での注文申し込みの受け付けができない場合でも、当行は一切責任を負いかねますので、予めご了承ください。

新生銀行について

株式会社新生銀行 / 登録金融機関: 関東財務局長(登金)第10号 / 加入協会: 日本証券業協会

楽天証券について

商号等: 楽天証券株式会社

金融商品取引業者: 関東財務局長(金商)第195号

加入協会: 日本証券業協会、社団法人金融先物取引業協会